

□議員名：矢田 松夫

1 市民が望む市民サービスになっているのか。

論点	山陽総合事務所は、市民目線でしっかり聴いて問題解決になっているのか。全てにわたり本庁へのたらい回しになっていないか。
回答	市民の相談については、内容をよく聞いて地域活性化室で対応している。対応ができなければ担当課に電話をつなぎ、直接市民から説明をしている。

論点	休日のラウンジのエアコン稼働について、高温注意情報が発令されれば入れることでいいのか。
回答	天候や状況を見て柔軟に対応していきたい。

論点	中庭のアンケート結果について、今のままでいいとの80%の数字をどう見るのか。
回答	現状のままで管理をしていきたい。

論点	体育館の空調設備設置について「検討」とのことだが、これまでどのように検討をされてきたのか。
回答	他の公共施設が検討段階に入れば、厚狭地区も一緒に合わせて考えていきたい。

論点	空調設備設置への寄付金の申し出があればどうするのか。
回答	寄付の要望書が出てくれば、内容を確認し問題がなければ、工事方法、ランニングコストなどの維持費、設置クーラーの能力についても検討をする。

論点	中庭について、ぽっかりと穴が開き、石ころのでこぼこの空き地についてどう思うか。
回答	4月に赴任して特に何も感じない。植栽等についても経費削減や施設維持の節減の面から今のままでいいと考えている。

論点	職員専用駐車場については、市民の要望でできたのか。
回答	市民からの要望はなかった。

論点	年に2回のイベントで臨時駐車場を使われたか。
回答	花火大会と納涼祭の開催時に駐車場として利用している。関係者30、職員50、公用車10の100台。納涼祭は関係者を含めて40台ほど駐車している。

論点	埴生小学校廃校後、なぜ広大な運動場を残したのか。維持管理も大変である。
回答	スポーツ団体が放課後と土曜日に使用している。まだ調整をしていないが、引き続きこの形態で利用していく。維持管理は職員では難しいので、業者等に委託する方向で検討をしていく。